



中小企業団体 大阪大会

日時／令和6年9月18日(水) 14時30分～

場所／マイドームおおさか

主催

大阪府中小企業団体中央会

後援・協賛

後援
(予定)

近畿経済産業局、大阪労働局、近畿農政局、近畿地方整備局、
近畿運輸局、大阪府、大阪市、堺市、大阪府商工会議所連合会、
大阪府商工会連合会、全大阪小売商団体連盟

協賛
(予定)

株式会社商工組合中央金庫、株式会社日本政策金融公庫、
大阪信用保証協会、大阪中小企業投資育成株式会社、
大樹生命保険株式会社、損害保険ジャパン株式会社、
三井住友海上火災保険株式会社、
東京海上日動火災保険株式会社、大阪中央合同会社

開催要綱

大会の目的

我が国経済は、コロナ禍を乗り越え着実な改善傾向にあるなか、「デフレ完全脱却のための総合経済対策」の効果も相まって、企業収益と物価、賃金の好循環が実現する「新たな経済の移行」が期待されている。

また、2025年4月13日から10月13日まで、大阪市夢洲地区において50年ぶりとなる大阪・関西万博が開催されるなど、経済の好循環が期待できる。

その一方で、多くの中小企業・小規模事業者(以下、中小企業等)においては、ウクライナ、イスラエル・ガザなど不安定な海外情勢や円安等に伴う物価高の継続、労務費等の上昇による価格転嫁の問題、構造的な人手不足や賃上げ問題など様々な経営課題に直面している。

このような状況を克服し、我が国がポストコロナ時代に向けて本格的な景気回復を実現するためには、価格転嫁やDX、生産性向上、省力化・省人化など中小企業等の事業活動に有効となる各種支援策を速やかに実施することにより、社会経済活動の活性化を図っていく必要があり、そのためには中小企業組合を始めとする連携組織での取り組み強化とともに、その専門支援機関である本会が果たす役割はこれまで以上に重要となってくる。

本大会は、府内中小企業団体の代表が一堂に会し、団結と連携のもと、自らの決意を内外に表明するとともに、国や大阪府等に対し積極的な中小企業施策の推進を強く訴え、企業経営の安定と繁栄を図り、もって我が国経済社会の発展に寄与せんとするものである。

日時・場所

日 時 令和6年9月18日(水) 14時30分～

場 所 マイドームおおさか1階
大阪府中央区本町橋2-5

大会内容

○基 調 講 演

○議 案 審 議・採 決 等

○会 員 交 流 会

講 演

テーマ「万博とファッションの持つエネルギー」

講 師 コシノ ジュンコ氏



略 歴

1978年より22年間パリコレクション開催。北京、NY(メトロポリタン美術館)、ベトナム、キューバ、ポーランド、ミャンマー、スペイン、ロシアなど世界各地でショーを開催。国際的な文化交流に力を入れる。

琳派400年記念 京都国立博物館にて「能とファッション」ショー、オペラ、ブロードウェイミュージカル「太平洋序曲」(トニー賞ノミネート)、インテリア、ユニフォーム、DRUM TAOの衣装、花火のデザイン等を手掛ける他、国内被災地への復興支援活動も行っている。

VISIT JAPAN大使、2025年日本国際博覧会協会 シニアアドバイザー、文化庁「日本博」企画委員、2017年文化功労者。2021年フランス政府より「レジオン・ドヌール勲章シュヴァリエ」受章。2022年秋「旭日中綬章」受章。